



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和7年5月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

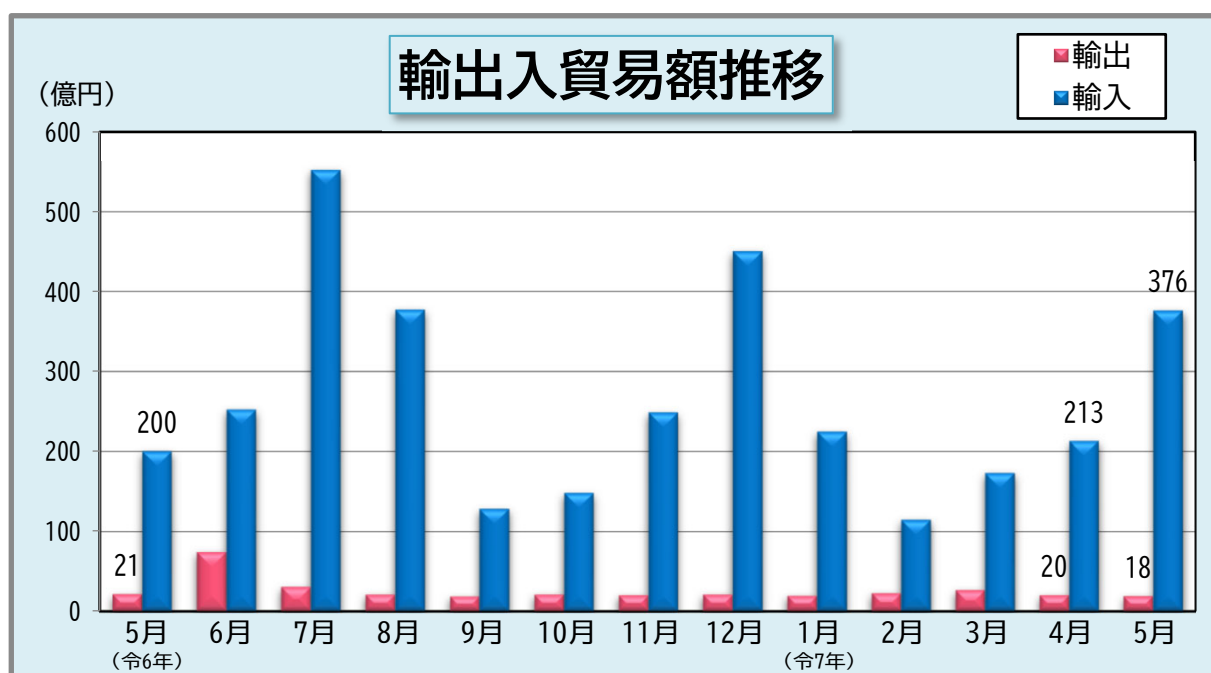
- ・輸出総額は18億41百万円、対前年同月比12.6%減(3カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲68.1%)、「金属鉱及びくず」(▲61.2%)、「輸送用機器」(▲48.4%)
(主な増加品目は「精密機器類」(376.2倍)、「飲料」(35.4%)、「加工油脂及びろう」(2.7倍))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(21.3%)、台湾(10.6%)、コスタリカ(9.4%)

●輸入

- ・輸入総額は376億15百万円、対前年同月比88.1%増(3カ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「原油」(全増)、「一般機械」(88.3%)、「鉄鋼」(4.3倍)
(主な減少品目は「石油製品」(▲53.5%)、「石炭」(▲60.3%)、「穀物及び同調製品」(▲75.6%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(48.0%)、オーストラリア(12.2%)、中国(11.4%)

●差引

- ・差引額は357億74百万円の入超(前年同月は178億89百万円の入超)



(1) 主要品目別動向

(2) 主要国（地域）別動向

– 2 –

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原粗油 （225億3百万円、全増）	59.8%	サウジアラビア（180億57百万円、全増） オーストラリア（44億45百万円、全増）
2	石油製品 （32億15百万円、▲53.5%）	8.5%	中国（21億91百万円、全増） 韓国（9億98百万円、▲85.6%）
3	一般機械 （23億41百万円、88.3%）	6.2%	カナダ（16億20百万円、全増） アメリカ（2億91百万円、▲44.0%）
4	石炭 （14億35百万円、▲60.3%）	3.8%	インドネシア（8億53百万円、95.0%） カザフスタン（5億83百万円、全増）
5	その他の雑製品 （11億49百万円、17.5%）	3.1%	フランス（3億22百万円、▲2.0%） 中国（2億67百万円、2.1倍）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 原粗油（+225億3百万円、全増） サウジアラビア、オーストラリア 2 一般機械（+10億98百万円、88.3%） カナダ、デンマーク 3 鉄鋼（+3億47百万円、4.3倍） 韓国、中国 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 石油製品（▲37億1百万円、▲53.5%） 韓国 2 石炭（▲21億78百万円、▲60.3%） オーストラリア、アメリカ 3 穀物及び同調製品（▲8億10百万円、▲75.6%） タイ、アメリカ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （180億57百万円、殆全増）	48.0%	原粗油（180億57百万円、全増）
2 オーストラリア （45億93百万円、86.1%）	12.2%	原粗油（44億45百万円、全増） 飼料（55百万円、42.8%）
3 中国 （43億7百万円、2.7倍）	11.4%	石油製品（21億91百万円、全増） 家具（2億96百万円、75.2%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

